

A区分・C区分共通
No.1(実演芸術・メディア芸術)

令和7年度舞台芸術等総合支援事業(学校巡回公演) 出演希望調書(実演芸術・メディア芸術 共通)

別添	なし
----	----

分野、種目(該当する分野、種目を選択してください。)

分野	演劇	種目	演劇
----	----	----	----

応募区分(応募する区分を選択してください。)

応募区分	A区分
------	-----

複数応募の状況(該当するものを選択してください。) ※B区分継続団体については、応募企画数から除く

複数応募の有無	有	応募総企画数	2企画
---------	---	--------	-----

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当するものを選択してください。)

※複数応募の有無で【無】を選択された場合は、未記入で構いません。(グレーアウトされます。)

複数の企画が採択された場合の実施体制	採択された企画の内いずれかの企画のみ対応可能
--------------------	------------------------

文化芸術団体の概要

ふりがな 制作団体名	ゆうげんがいしゃげきだんちようじゅうぎが		団体ウェブサイトURL
	有限会社劇団鳥獣戯画		
代表者職・氏名	代表取締役・知念正文		
制作団体所在地	〒 358-0023	最寄り駅(バス停)	扇台4丁目(コミュニティバス)
	埼玉県入間市扇台4-4-3		
電話番号	04-2960-6000		
ふりがな 公演団体名	げきだんちようじゅうぎが		団体ウェブサイトURL
	劇団鳥獣戯画		http://www.chojugiga.co.jp
代表者職・氏名	代表・知念正文		
公演団体所在地	〒 358-0023	最寄り駅(バス停)	扇台四丁目(コミュニティバス)
	埼玉県入間市扇台4-4-3		
制作団体 設立年月	1989年4月		
制作団体組織	役職員		団体構成員及び加入条件等
	代表取締役 知念正文 副代表 知念有里子		俳優 7名 加入条件=オーディション合格者
事務体制 事務(制作)専任担当の有無	他の業務と兼任の担当者を置く	本事業担当者名	樋口春香
経理処理等の 監査担当の有無	有	経理担当者	樋口春香
本応募にかかる連絡先 (メールアドレス)	haruka@chojugiga.co.jp		

<p>制作団体沿革・ 主な受賞歴</p>	<p>1975年劇団鳥獣戯画として発足。1989年法人格を取得。 狂言、タップ、日舞、三味線、声楽、殺陣などを日常的にレッスンし、役者の力量を高めつつ日本人の感性を生かしたエンターテインメントを目指し、数々のオリジナルミュージカルを生み出している。 人気長編漫画「ガラスの仮面」に登場する「劇団一角獣」のモデルとなった劇団。和物ミュージカルから展開した歌舞伎ミュージカルのシリーズ「好色五人女」「好色一代男」「真夏の夜の夢」で人気を定着。 その後、パフォーマンスドラマ「トリッピング・ミスターじじい」等の社会派パフォーマンスを創作。2019年中国国際演劇祭にて『作品賞』『助演男優賞(赤星昇一郎)』を受賞した「三人でシェイクスピア」を鑑賞団体や中学・高校演劇鑑賞会を交えつつ、主宰で「跳び跳びロングラン」として公演中。10月でロングラン満22周年を迎える。狂言ミュージカル「入間川」「柿山伏・ぶす」を鑑賞団体や小学校の芸術鑑賞会で上演。 また、地域での貢献活動として、市民ミュージカル企画・指導、バリアフリーの会でのミュージカル創作指導、小学生ミュージカル体験事業等にも積極的に取り組んでいる。</p>			
<p>学校等における 公演実績</p>	<p>令和5年度 「ル プチ プリンス ～星の王子さま～」4公演 「三人でシェイクスピア」2公演 「良寛さん ～てんてん手毬はどこいくの?～」2公演 「さく婆ちゃんと腰折れ雀」1公演 「トリッピング・ミスターじじい」1公演 「知念さんちのお茶会」2公演 「元気うどん」1公演 令和6年度 「ル プチ プリンス ～星の王子さま～」3公演 「三人でシェイクスピア」1公演 狂言ミュージカル「柿山伏」「ぶす」2公演 ありこさんの紙芝居ミュージカル「てじ」1公演 「むずむずうずうずコンサート」2公演 「さく婆ちゃんと腰折れ雀」1公演 「うしろの正面だあれもない」1公演</p>			
<p>特別支援学校等における公演実績</p>	<p>「なにして遊ぶ?」1公演 「むずむずうずうずコンサート」1公演 狂言ミュージカル「入間川」1公演 狂言ミュージカル 「柿山伏」「ぶす」1公演</p>			
<p>参考資料の有無</p>	<p>申請する演目のWEB公開資料</p>	<p>有</p>		
	<p>※公開資料有の場合URL</p>	<p>http://choiugiga.co.jp/view/hosi.html</p>		
	<p>※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード</p>	<p>ID:</p>		
		<p>PW:</p>		

別添	なし
----	----

公演・ワークショップの内容

【公演団体名 劇団鳥獣戯画 】

対象	小学生(低学年)	○	小学生(中学年)	○		
	小学生(高学年)	○	中学生	-		
企画名	ノンジャンルパフォーマンス「ル プチ プリンス ～星の王子さま～」					
企画のねらい	世界中の子どもから大人まで、あらゆる世代に読まれ愛された、不朽の名作「Le Peite Prince」。普遍的なテーマに哲学的な美しい言葉の数々。この珠玉の物語の魅力を真っ直ぐに今の子どもたちに伝えたい、と目に面白く、心に響く、生き生きとしたパフォーマンスとアイデア溢れる舞台にしました。子どもと舞台芸術大博覧会in TOKYO 2018 Morry-1 グランプリ受賞作品。					
演目概要・演目選択理由	飛行中にエンジントラブルでサハラ砂漠に不時着した飛行士は、そこで男の子に出会う。飛行士は、人の言うことを聞かない不思議な男の子を「王子さま」と呼ぶことにした。王様の星、目立ちたがり屋の星、飲んだくれの星、仕事人間の星、灯り付けの星、地理学者の星、最後に地球にやってきた王子さまは、自分が愛する美しいバラの咲いている星に帰ろうと決心する。そこで毒蛇に自分を咬ませて……。小さな王子さまは大人の俳優が演じるのではなく、最初は影絵、飛行士とのシーンは人形で演じます。星巡りのシーンは、星の「王様」や「学者」等が、大きなペープサートで、軽妙コミカルに展開します。友情を育む「キツネ」との出会いが心が弾む躍動的な歌と踊りで。驚きに満ちた表現の数々、心が動く言葉。詩情あふれる舞台が子どもたちの心を魅了します。					
児童・生徒の参加又は体験の形態	ワークショップを受けた児童が、星巡りのシーンで出演。音楽に合わせてパフォーマンスを演じます。終演後、飛行機を愛したサン＝テグジュペリのエピソード等、作者の生涯を紹介し、日本では未だ大変珍しい芸芸であるコントーション(軟体芸)を、コントーションistであるユニコのコントーション体験指導で、全員が自分の身体で挑戦できます。また、質疑応答を含む交流タイムで舞台への表現に親しめる流れを設けています。					
児童・生徒の参加可能人数	本公演	参加・体験人数目安	参加:20名程度・体験:鑑賞人数			
		鑑賞人数目安	300名程度			
本公演演目 原作/作曲 脚本 演出/振付	「ル プチ プリンス ～星の王子さま～」 原作/ サン＝テグジュペリ 作曲/雨宮賢明 脚本・演出・振付/知念正文					
出演者	石丸有里子 ユニコ 樋口春香 竹内くみこ 浅野裕美子					
演目の芸術上の中核となる者(メインキャスト、メインスタッフ、指揮者、芸術監督等)の個人略歴 ※3名程度 ※3行程度/名	石丸有里子=1975年、知念正文とともに劇団鳥獣戯画を結成。平成13年度、社団法人日本児童演劇協会個人賞受賞。CX「ひらけ! ポンキッキ」6代目おねえさん。跳び跳びロングラン「三人でシェイクスピア」は 23年目に突入。日生劇場ファミリーフェスティバル、ぼくは王さまシリーズ「しゃぼん玉のくびかざり」「王さま☆めいたんてい」王さま役 など。ユニコ=子どもオリジナルミュージカル劇団「にこつとちや茶」卒団後、鳥獣戯画入団。2011年11月～2012年5月及び2014年11月より1年間、その後たびたび渡仏し、サーカス芸(コントーション・エアリアルティシュー等)を学ぶ。日本で唯一のコントーション女優。					
本公演 従事予定者数 (1公演あたり) ※ドライバー等 訪問する業者人数含む	出演者:	5	名	運搬 積載量: 2 t 車長: 5 m 台数: 1 台		
	スタッフ:	5	名			
合計:	10	名				
本公演 会場設営の所要時間 (タイムスケジュール) の目安	前日仕込み	無		前日仕込み所要時間	4	
	到着	仕込み	上演	内休憩	撤去	退出
	8:00	8:00-12:00 12:30 出演児童リハーサル	12:00- 12:30	13:30-14:50	無し	15:05-16:35
※本公演時間の目安は、午後、概ね2時限分程度です。						
本公演 実施可能日数目安 ※実施可能時期については、採択決定後に確認します。(大幅な変更は認められません)	6月	7月		8月	9月	
					15日	
	10月	11月		12月	1月	
	15日	15日				
※平日の実施可能日数目安をご記載ください。				計	45日	



公演に係るビジュアルイメージ
(舞台の規模や演出がわかる写真)

※採択決定後、図面等の提出をお願いします。



著作権、上演権利等の許諾状況	各種上演権、使用権等の許諾手続きの要否	該当あり	該当コンテンツ名	音楽著作権料
	該当事項がある場合	権利者名 JASRAC	許諾確認状況	採択後手続き予定

※A4判3枚以内に収まるように作成してください。

別添	なし
----	----

【公演団体名 劇団鳥獣戯画 】

ワークショップのねらい	<p>②演技の基礎エチュードにより「相手を観察する」「身体の動きを知り、コントロールする」等、コミュニケーション能力の向上も含み、楽しく学びます。</p> <p>③人間以外の、動物や植物、物にもなれるのは演劇の面白いところです。想像力をふくらませ、星の気持ちになってみます。</p> <p>④出演シーンの歌を覚えて歌い、皆でシーンを創ります。</p> <p>⑤プロの出演者とともにムーブメントを練習し、大事な出演者のひとりとして舞台をつくる楽しさ、大変さを体感します。</p>		
児童・生徒の参加可能人数	ワークショップ	参加人数目安	40名程度
ワークショップ実施形態及び内容	<p>時間:90分程度</p> <p>①講師紹介ののち、簡単な準備体操</p> <p>②演技のエチュード「鏡」「影」「縄跳び」など</p> <p>③星になってみよう</p> <p>④劇中歌「星巡りの歌」の練習</p> <p>⑤星のパネルを持って出演児童のシーンの練習、本番に向けたリハーサル</p>		
その他ワークショップに関する特記事項等	<p>ワークショップの最後に、児童が出演するシーンのリハーサルを行います。その時に、本番までに練習できる様、先生に動画の撮影をお願いします。</p>		

別添	なし
----	----

本事業への応募理由

【公演団体名

劇団鳥獣戯画

】

①本事業に対する取り組み姿勢

劇団鳥獣戯画の代表知念正文はCX「ひらけ！ポンキッキ」やNHK「おかあさんといっしょ」の振付や作詞、演出、脚本を担当。また、子ども劇団への指導、市民ミュージカルの指導、学校でのワークショップ(演劇・ダンス・ミュージカル)等、長年子どもたちと向き合う仕事を続けてきました。その中で、子どもたちが芸術に出会い、体験することが、子どもの成長にとっても重要だと確信しています。また、芸術に出会う機会のない日本の子どもたち、学びの機会に格差のある日本において、学校公演は貴重で大切な機会であると感じています。この、ワークショップと共に公演を行う事業は、学校の個性や状況に対応できるので、大変有意義な事業と感じております。ただ、本来ならば演劇は吹奏楽のクリニックより時間が欲しい分野だと思いますので、将来は、演劇のワークは時間を増やして実施されることを願っております。

「劇団鳥獣戯画」は創立当時より、個々がハイレベルな俳優になるために劇団にて、演技は勿論のこと、定期的な朗読会による互いの研鑽、また、バレエ、タップダンス、日舞、三味線、アクロバット、狂言、殺陣、声楽、コントーション(軟体芸)のレッスンを続けております。身体訓練の行き届いた俳優による上演は、児童たちに人間の可能性を気づかせ、豊かな言葉は、必ず心に響くと確信しております。

②事業を効果的かつ円滑に実施するための工夫

※ワークショップも公演メンバーが行うので、事前の公演現場の下見や公演打ち合わせがご担当先生としっかり出来ます。

※質問票や確認票を作成し、意思疎通を図ります。

※支援学校の上演の場合でも、主指導者の石丸は障がいのある人も、ない人も一緒にミュージカルを創るバリアフリーの会、NPO法人「わーくぼけっと」にてダンスや演劇の指導を20年続けており、その際に培ったノウハウで各々に合わせたワークショップを実行することが可能です。

また、補助スタッフのメンバーも障がいがある人と一緒に舞台を創り上げた経験が豊かです。

※ワークショップメンバーは非認知能力についての学びを行っております。

本事業に対する
取り組み姿勢、および
効果的かつ円滑に実施
するための工夫